

■無関普門(玄悟) 禅僧。臨済宗聖一派。東福寺三世で南禅寺開山。

むかんふもん

方丈記・・・1212＝ 信濃保科で生まれる。源氏保科氏。

北条霸権確立1213＝ 1歳：

越後で養育され、

・・・1218＝ 6歳： 蒲原の伯父の正円寺寂円について童子となり、

承久の乱・・・1221＝ 9歳：

親鸞真宗始・1224＝12歳： 剃髪受戒すると、信濃塩田に行き、

北条政子没・1225＝13歳：

諸方に経論を学んで、正円寺に帰った後、

・・・1230＝18歳： 上野長楽寺栄朝に参じて菩薩戒を受け、

御成敗式目・1232＝20歳：

顕密二教を学ぶうち、

・・・1239＝27歳：

九条頼嗣將軍1244＝32歳： この年、*長楽寺を訪れた栄朝の師東福寺円爾の声を聞いたためか、上洛して参ず。

北条時頼執権1246＝34歳：

・・・1248＝36歳：

引付衆始・・・1249＝37歳： 越後に帰り、華報寺を構えて住すが、

・・・1251＝39歳： 入宋。靈隠寺に荊里如珪に相見し、ついで浄慈寺に断橋妙倫に参ず。

北条時頼出家1256＝44歳：

・・・1257＝45歳：

・・・1261＝49歳： 断橋の臨終に際し法衣と頂相を受ける。のち両漸の叢林に遍参。この年、信濃で後に南禅寺二世となる規庵祖円が誕生。

北条時頼没・1263＝51歳： 帰朝。薩摩に2年滞在して、

・・・1264＝52歳： この年、亀山天皇が持仏堂護念院を持つ離宮禅林寺殿を建立。

・・・1265＝53歳： *上洛、東福寺に円爾を訪ねて報告、2世住持を期待されたが固辞して、信濃安楽寺に行き、

將軍入替・1266＝54歳：

かつて学んだ越後正円寺に住する。

北条時宗執権1268＝56歳：

元寇文永の役1274＝62歳：

元使斬殺・・・1275＝63歳：

・・・1276＝64歳： この年、信濃で後に妙心寺開山となる関山慧玄が誕生するなど、信濃は禅の高僧輩出地となる。ついで関東に下り、寿福寺に藏隻朗誉の会下に入る。

元寇弘安の役1281＝69歳： *病気の円爾を見舞うために上洛、東福寺住持に迎えられようとしたが、円爾法嗣東山湛照一派が阻止したため、摂津光雲寺に住するとまもなく、湛照が退き、一条実経の請いに応じて三世東福寺となる。

北条時宗没・1284＝72歳：

・・・1287＝75歳： 亀山上皇が造営した離宮が炎上して再興した持仏堂を南禅院と称したが、

・・・1288＝76歳： 以来、離宮に怪事が続発し、

・・・1290＝78歳： 西大寺叡尊に命じて祈祷させたが効験がなく、

・・・1291＝79歳： *無関に命じてその験があったため、上皇が離宮を禅寺として無関を開山としてまもなく、没した。